

授業科目名 (英文表記)	租税法実務特殊問題 (Tax Law Practice)		
単位数	2	授業形態	講義・演習
担当教員	近畿税理士会		
開講	岸和田サテライト	区分	大学院
実施日・時間 90分×15回	第1・2回 10月12日(土) 13:50~17:00	第9・10回 11月9日(土) 13:50~17:00	
	第3・4回 10月19日(土) 13:50~17:00	第11・12回 11月16日(土) 13:50~17:00	
	第5・6回 10月26日(土) 13:50~17:00	第13・14回 11月30日(土) 13:50~17:00	
	第7・8回 11月2日(土) 13:50~17:00	第15回 12月7日(土) 13:50~15:20	

【授業の概要・ねらい】

この授業は、経済学部と近畿税理士会との間で交わされた、連携・協力する覚書に基づいて開講されるものです。講師は近畿税理士会から派遣される税務の各分野に精通した税理士の方々です。それぞれの税理士の方がご自身の専門分野および税理士実務についての授業を行います。税理士を目指して租税法を専攻している本学の大学院生、企業で経理・法務を担当している方、弁護士、公認会計士の方等を対象とします。

【授業計画】

- 第1回 インTRODクシヨン～現代社会における税理士の使命と役割（木村税理士）
- 第2回 税の還付について（石倉税理士）
- 第3回 税法の立法手続と税理士（上野税理士）
- 第4回 サラリーマンと税金（小西税理士）
- 第5回 自営業者と税金（川口税理士）
- 第6回 金融取引に係る税（額田税理士）
- 第7回 不動産取引に係る税（中粉税理士）
- 第8回 中小企業の会計と法人税（速水税理士）
- 第9回 消費税の仕組みと問題（後安税理士）
- 第10回 国際取引と租税回避（橋本税理士）
- 第11回 事業承継の問題（大西税理士）
- 第12回 税務争訟と税理士（島税理士）
- 第13回 税務調査における税理士の役割（西川明伸税理士）
- 第14回 税制改正について～与党税制改正大綱の検討（西川卓也税理士）
- 第15回 まとめ（刀祢税理士）

【到達目標】

税理士実務への理解を深め、より実践的な知識等を習得することを目標とします。

【成績評価方法】

提出された課題の質及び授業への参加・出席状況等を総合評価します。

【教科書】

講師が適宜、指示します。

【参考書・参考文献】

講師が適宜、指示します。

【履修上の注意・メッセージ】

税理士会から来られる講師の先生方に失礼のない履修態度を強く望みます。

【授業時間外学習についての指示】

各テーマに関する文献等を読み、理解に努めてください。